

遊塾

[4月より開塾]

◎前代未聞の無料塾

いよいよ松岡正剛が全力投球をして徹底指導にあたる 覚悟する者のみ、その存在を募集。



《遊塾》は、工作舎がいよいよ真剣をこめて若き獅子たちに贈る《存在のアカデミア》です。いっさいの専門性と職業性を越えるべく、いっさいの専門性と職業性を重視しつつ、まったく自在に、まったく途方もなく、《存在境》を満喫することを目標とします。

《遊塾》は、ワークショップであり、フリースクールであり、私塾であって、また特殊部隊でもある「或るもの」です。誰れもが参加資格がありながら全員が入塾できるわけでもなく、また誰れもが「出身」できるといってもありません。

《遊塾》は、松岡正剛のパーソナル・プログラムを全面的な基盤として、六年余にわたる工作舎の様々な体験と成果が組み込まれます。その内容は、良くも悪しくも「松岡正剛の責任」です。しかし、それだけに今日予想される最善の成果が得られるはずで

《遊塾》の最大の特徴は、「無料」ということかもしれません。いっさいの費用は工作舎が負担いたします。そのかわり、すばらしい成果をめざして、心おきなく大奮闘してもらいたいです。時間と知性と体力と勇気と、なによりも《存在》をひっさげ、やってきていただければよいのです。

《遊塾》の第一期の一九七九年度は、主に「エディトリアル・パワーの形成」を基軸に展開します。エディトリアル・パワーとはいえ、それを量子力学からロックまで、デザイン・ワークから本づくりまで、ともかく必要とおもわれる全領域に挑戦してもらいます。

テキスト代も不要、参考図書・簡単な器具のみ各自負担。毎回、軽食・珈琲などのサービスがあります。

◎応募方法

次の諸点を明記して、手紙で申し込んでください

- ①氏名・住所・電話番号
- ②現在の学校名・職業名・生年月日
- ③《遊塾》への参加を決めた理由をできるだけ詳しく
- ④毎週木曜日6時の時間が都合の悪い人は、希望時間を
- ⑤趣味・特技・その他

◎期間と期日

- 一九七九年四月十二日(木)より、十二月十三日(木)まで
- 四月七日(土)に入塾最終選考日
- 十二月二日(木)に解塾パーティ
- 毎週木曜日 午後6時〜10時
- その他、特別日が2ヶ月に1〜2度あります

◎場所

工作舎フリースペース
その他、レストラン・体育館・劇場・私宅・野外など、場所の決定は、前もって知らせます

◎遊塾師

松岡正剛、その他、ゲストや協力スタッフが加わる日があります

◎費用・テキスト他

受講料にあたる費用はいっさい不要です

◎入塾者の選考について

場所、時間、管理力の都合で、希望者全員に入塾をしていただけません
次の日のいづれかに、必ず「面接」に来てください
三月三十一日(土) 午後3時より(工作舎)
四月六日(金) 午後6時より(工作舎)
四月七日(土) 午後3時より(工作舎)
なお、地方の希望者でもうしても
入京できない人には、書類選考をしますから、その旨通知してください

◎第一期年間基本プログラム

- 4月◎宇宙史◎思考ゲーム◎読書術
- 5月◎生物史◎文章訓練A◎「遊」読書会◎舞踊鑑賞
- 6月◎芸術史◎文章訓練B◎図書館ワークショップ◎瞑想術
- 7月◎宗教史◎ヴィジュアル・トレーニングA◎能鑑賞◎編集術基礎篇
- 8月◎戦後史◎営業論◎新聴カトレーニング◎編集術実践篇
- 9月◎民俗学◎ヴィジュアル・トレーニングB◎各界インタビュー決行
- 10月◎存在学◎一日地方モニタリング◎本づくりA◎広告制作
- 11月◎場所学◎本づくりB◎楽器制作
- 12月◎未来史◎総合訓練◎解塾へ

なお、《遊塾》の実施にあたって、次の人々の協力参加があります。
★秋山邦晴・荒俣宏・北代省三・佐々木渉・杉浦康平・鈴木昭男・鈴木忠志・十川治江・高内社介・高橋克巳・高橋秀元・田中浪・坪井繁幸・中垣信夫・真壁智治・牧野忠・森永純・山崎博

遊塾実行委員会

東京都渋谷区松濤2-213 工作舎気付
代表 中上千里夫
事務局長 高橋秀元
担当 森下知・木村久美子